

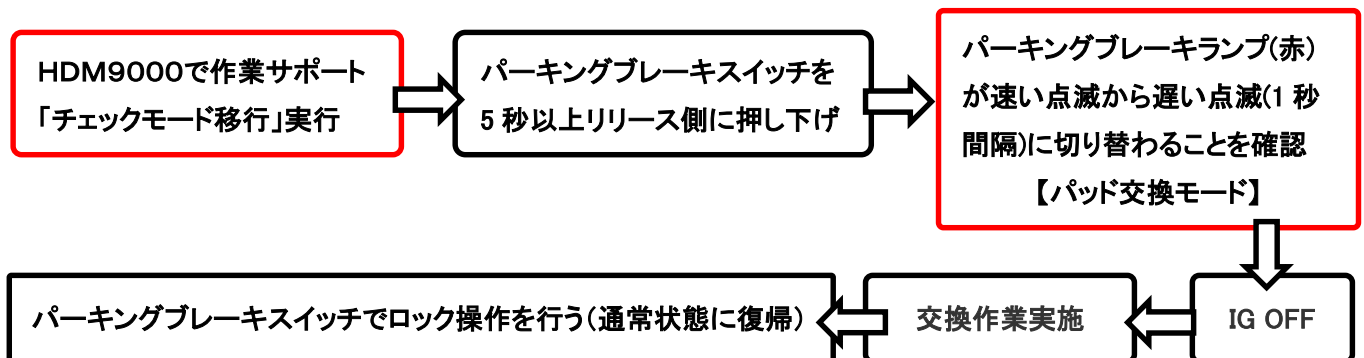
日立ダイアグノスティックツールHDM-9000操作ガイド トヨタ/アルファード・ヴェルファイアHV (AGH/GGH/AYH3#)/リアブレーキパッド交換モード

注意事項/必ずお読みください

- 実際の作業に当たっては必ず自動車メーカー発行の整備解説書で作業手順、作業上の注意点を参照の上、作業を行ってください。
- 自動車メーカーにより予告なく車両の仕様が変更される為、本資料に掲載する機能が使用できない場合がございます。

1. リアブレーキパッド交換作業の流れ/アルファード・ヴェルファイアHVの場合

- アルファード/ヴェルファイア(電動パーキングブレーキ装着車)のリアブレーキパッドやディスクロータを交換する場合、ディスクブレーキシリンダ ASSY RR 内部にあるナットが前進しているため、ナットをシリンダ内側へ戻す必要があります。
- HDM-9000の作業サポート「チェックモード移行」を実行後、車両のパーキングブレーキを操作して「パッド交換モード」に移行させると上述のナットをシリンダ内側へ戻すことが可能です。

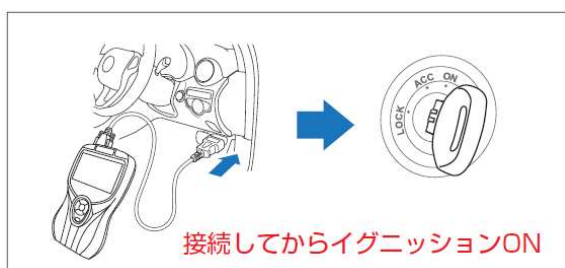


2.HDM-9000操作手順(作業要領も含む)

以下の手順で「パッド交換モード」への移行を行います。

【手順001:HDM-9000の車両への接続と特殊機能の起動】

下図の様に HDM-9000を車両側診断コネクタに接続して下さい。HDM-9000が起動し、HDM9000メニューが表示されましたら、カーソルを「特殊機能」に合わせてENTERキーを押してください。



【手順002:メンテナンスモードの起動】に進みます

【手順002:メンテナンスモードの起動】

「特殊機能」でカーソルを「メンテナンスモード」のアイコンに移動させ、ENTER キーを押します。



【手順003:EPB整備モードの実行】へ進みます

【手順003:EPB整備モードの実行】

カーソルを「トヨタ」⇒「EPB整備モード」の順に移動させた後、ENTERキーを押してください。



【手順004:車種選択～オプションでの項目選択】へ進みます

【手順004:車種選択～オプションでの項目選択】

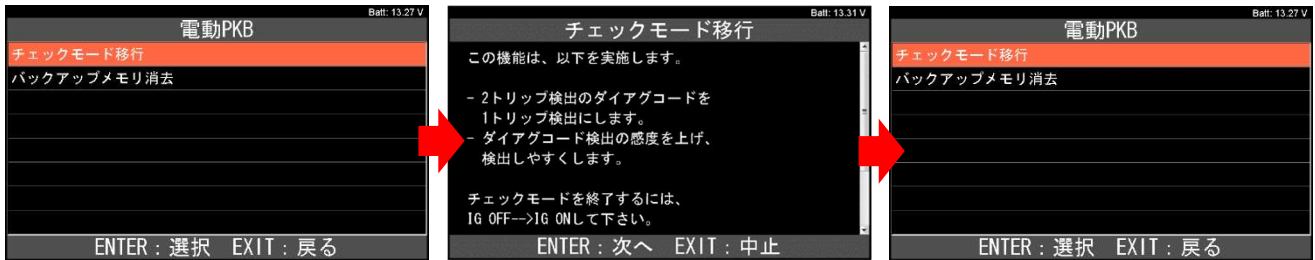
「車種選択」の画面でカーソルを「自動検出」に合わせてENTERキーを押してください。その後に「ブランド」⇒「車名」⇒「車型」⇒「エンジン型式」⇒「オプション」の順番で画面が表示されますので、それぞれの画面で入庫車両に該当する項目をカーソルで選択してENTERキーを押してください。



【手順005:電動PKBメニューからチェックモード移行】へ進みます

【手順005: 電動PKBメニューからチェックモード移行】

「電動PKB」の画面が表示されましたらカーソルを「チェックモード移行」に移動させ、ENTER キーを押します。次に「チェックモード移行」の画面が表示されましたらENTERキーを押してください。車両側がチェックモードに移行し、画面が「電動PKB」に戻ります。



【手順006: パッド交換モードへの移行】へ進みます

【手順006: パッド交換モードへの移行】

下記①～⑥を行ってください。

- ① エレクトリックパーキングブレーキスイッチ ASSY(コンビネーションスイッチ ASSY)を 5 秒以上リリース側に押し下げてください。
- ② パーキングブレーキランプ(赤)が点滅(0.25 秒間隔)することを確認してください。
- ③ しばらくするとパーキングブレーキアクチュエータ ASSY が作動します(パーキングブレーキロック状態から操作すると、作動後一度パーキングブレーキアクチュエータ ASSY のモータが停止し、再度作動を開始します)
- ④ パーキングブレーキランプ(赤)が遅い点滅(1 秒間隔)に切り替わることを確認してください(ナットがシリンダ内側へ戻され、パッド交換モードになります)。
- ⑤ IG OFF にしてください
- ⑥ 車両側診断コネクタからHDM9000を取り外してください。

【手順007: 交換作業の実施/注意事項】へ進みます

【手順007: 交換作業の実施/注意事項】

下記①～③をご留意の上、交換作業を行ってください。

- ① パーキングブレーキ操作を行うと通常状態に戻ってしまうため、**作業が終了するまでパーキングブレーキ操作は行わないこと。**
- ② 作業時(リヤブレーキパッド交換等)は、パーキングブレーキが作動してリヤディスクブレーキピストンが脱落する恐れがあるため、**絶対にエレクトリックパーキングブレーキスイッチ ASSY(コンビネーションスイッチ ASSY)操作および IG ON にしてシフトレバー操作を行わない。**または、パーキングブレーキアクチュエータ ASSY のコネクタを切り離すか、補機バッテリーマイナスターミナルを切り離して作業を行う。
- ③ ダイアグコード C13A7/43 を検出した場合は、ダイアグコードを消去する。

【手順008: 交換作業完了後の通常状態への復帰】へ進みます

【手順008: 交換作業完了後の通常状態への復帰】

作業(リヤブレーキパッド交換等)が終了しましたら、エレクトリックパーキングブレーキスイッチ ASSY(コンビネーションスイッチ ASSY)でロック操作を行い、通常状態に復帰させてください。(完了)